



### （３）講演、研修、ツアー

「講演、研修、ツアー」は、市内外の方に本市の自然を発信し、自然への理解を深める、自然保護活動団体・教育者への研修などを担当し、人材育成に努めています。事業の一例を紹介します。

#### ○ 講演

日 時：令和５年７月６日（木）１４：００－１５：４５

テーマ：森林レンジャーが見たあきる野の自然

実施者：パプロ、加瀬澤

参加者：４４９人

内 容：豊かな自然環境とそこに生息する動植物の調査、保全対策、地域との協働の森づくり、普及育成などの業務を行う中で明らかになった、あきる野の自然の魅力と現状について講演した。



#### ○ 研修

日 時：令和６年９月１１日（木）１３：３０－１５：２０

テーマ：あきる野の自然の魅力と課題

実施者：パプロ

参加者：１８人

内 容：豊かな自然環境とそこに生息する動植物の調査、保全対策、地域との協働の森づくり、普及育成などの業務を行う中で明らかになった、あきる野の自然の魅力と課題について講演した。



## ○ ツアー

日 時：令和5年1月28日（土）8：45－12：45

テーマ：けもの探偵になろう！

実施者：加瀬澤

参加者：8人

内 容：野生動物の痕跡を通して、自然への理解を深める目的でツアーを実施した。



当日のツアーの様子



ノウサギのフン



ムササビの食べあと

#### （４）森づくり事業

平成２４年度から戸倉地区で毎年実施されている「新宿の森・あきる野ツアー」は、新宿区民が森林整備体験や森林レンジャーツアーを体験しています。令和４～６年度は新型コロナウイルス感染症防止対策や悪天候のため中止となりました。

#### （５）アニマルサンクチュアリ活動のその後

平成２４年度に始まった野生動物と人が持続的に共存してくための取組であるアニマルサンクチュアリ活動は、以下の３つの取組を継続しています（活動の詳細は過去の活動報告書を参照）。

##### ○ 植樹後の森の手入れと見守り



整備前



令和６年

平成２５年度のイベントで、コレンジャーと共に針葉樹の古木や劣勢木を数本伐採し、広葉樹の苗木３３本を植樹しました。現在は、野生動物の食害などによって残念ながら１本のみとなってしまいました。令和元年には、野生動物の食物となる果実が実る植物種や林床の植生回復を行うことを目的として、再び針葉樹をスポット的に伐採し、林床に明るい場所を作るとともに、伐採した木や枝葉は、エコスタック（小動物の隠れ場所）を創出する目的で利用するなど、多様な野生動物が生息できる環境を創出するため針広混交林を育てていることから、広葉樹の実生や絶滅危惧種の植物も確認しているので、少しずつですが生物多様性の森が育っています。

○ 人間活動の変化によって生息場所が失われた水生生物の環境づくり



令和6年度（第14期）コレンジャー アズマヒキガエルのひも状の卵のう

数十年前まで谷津田だった場所を、平成25年度からビオトープ（生き物たちのための場所）としてコレンジャーと整備を行っています。

○ 人間活動に影響がある野生動物の動向に関わる調査と注意喚起（「どんぐり結実状況調査」参照）

多くの野生動物の食物となるブナ科どんぐりの結実状況を調査し、秋期にツキノワグマなどの野生動物が人里に下りてくる可能性の大小を見極め、注意喚起に役立てています。結果を東京都や自治会に報告するとともに「森林レンジャーあきる野新聞」を通して広く発信しています。

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止していたコレンジャーとの調査は、令和6年度から再開しています。

